

化学療法名 ゾメタ点滴静注療法(固形癌骨転移)

実施部署	外来・入院	1クール日数	21～28日	承認 2012.5
番号	薬剤名	1日投与量	投与方法	投与日
1	ゾレドロン酸:ゾメタ	120mg	点滴静注	3～4週間に1回
コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・投与は必ず15分間以上かけて行うこと。〔5分間で点滴静脈内注射した外国の臨床試験で、急性腎不全が発現した例が報告されている。〕 ・生理食塩液又は日局ブドウ糖注射液(5%)100mLに希釈 ・低カルシウム血症があらわれることがあるので、本剤投与開始前に血清カルシウム、リン等の血清電解質濃度を測定し、低カルシウム血症の患者への投与にあたっては、必要に応じて、カルシウム及びビタミンDを補充し、低カルシウム血症を是正すること。 ・顎骨壊死・顎骨骨髓炎があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど、適切な処置を行うこと。 ・腎機能障害患者では、血漿中濃度が増加するので、高カルシウム血症の治療に用いる場合を除き、腎機能の低下に応じて、下記のとおり投与量を調節すること。クレアチニンクリアランス(mL/分)>60;推奨用量4mg、50-60;推奨用量3.5mg、40-49;推奨用量3.3mg、30-39;推奨用量3.0mg ・外来化学療法加算B 			

投与日	薬剤名	ルート	時間
day1	① ゾメタ点滴静注用4mg+ 生食100mL	点滴静注	約30分